

『自然と調和し

安心して住み続けられる

持続可能で魅力的な街』

をめざして



本市は、平成10年6月に「所沢市まちづくり基本方針」を策定し、都市基盤や市街地の整備、みどりの維持保全を進めるとともに、平成26年3月には地域経済活性化に向けた土地利用転換推進エリアを定めるなど、地域の特性を活かしたメリハリのある街づくりに取り組んでまいりました。

この度の都市計画マスタープランは、平成31年3月に策定した「第6次所沢市総合計画」に掲げた将来都市像「絆、自然、文化元気あふれる『よきふるさと所沢』」を都市計画、街づくりの観点から実現するためのものです。

少子高齢化が進み、人口減少が必至だからこそ、子どもから高齢者まで誰もが安全・安心に住み続けられる持続可能な街、みどり豊かで人と自然が共生する街、歩いて暮らせる街づくりに努めます。また、駅を中心とした生活圏や本市の資源を活用した交流エリアを新たに設け、本市の魅力を一層高め、次の世代に誇れるステキな街となるよう力を尽くしてまいります。市民の皆様、今後とも御指導御鞭撻をよろしくお願い申し上げます。

結びに、本マスタープランの策定にあたり、所沢市街づくり基本方針改定委員会、市民検討会議、市議会、市民アンケートやパブリックコメント等を通じて御協力いただきました多くの市民の皆様から心から感謝と御礼を申し上げます。

令和2年3月

所沢市長 藤本正人